

sMedio、組み込み用 Ultra HD Blu-ray™ の再生ソリューションを発表 ～ Blu-ray Disc™ コンテンツの書き出しに対応する“CMP Export”もサポート ～

株式会社 sMedio (本社: 東京都港区、東証マザーズ: 3913 以下 sMedio)は、組み込み機器向け Ultra HD Blu-ray™ 再生に必要なソフトウェア・スタックを開発、家電機器メーカー等の顧客向けに販売を開始いたします。

sMedio による Ultra HD Blu-ray™ 再生ソリューションは、Ultra HD Blu-ray™ の再生に必要な基本機能をすべてサポートするほか、Blu-ray Disc™ 内の動画コンテンツと関連情報を、Common Media Package(CMP)として、ハードディスクやメモリーカードなど、他の記録メディアに安全に転送する技術 “CMP Export”にも対応予定です。

Blu-ray Disc™ プレーヤー、デジタル TV レコーダー、セットトップボックス(STB)などのデジタル家電機器メーカーは、sMedio の再生ソリューションを使用することで、Ultra HD Blu-ray™ 対応プレーヤーの市場への投入時間を大幅に短縮できるほか、CMP Export 機能を活用することで Ultra HD Blu-ray™ の高品質なコンテンツを他のデジタル・エコシステムに展開することが可能になります。

すでに数社の SoC ベンダーによる開発キット上で、Ultra HD Blu-ray™ ディスクの再生が可能なデモ版が動作しており、CES (Consumer Electronics Show) 2016 会期中には、ラスベガスのプライベート・スイートで招待客向けに 4K HDR に対応したテレビと接続し、Ultra HD Blu-ray™ の再生を行うデモ展示を行いました。

sMedio はデジタルメディア、ワイヤレス・コネクティビティ技術のリーディングカンパニーとして、Ultra HD Blu-ray™ をはじめとする Ultra HD 世代の最新技術にもいち早く対応し、グローバル市場に向けてラインアップを拡充していきます。

Ultra HD Blu-ray™ について

Ultra HD Blu-ray™ は Blu-ray Disc Association (BDA)にて策定された新世代の Blu-ray™ フォーマットです。急速に普及が進む家庭用超高精細テレビで、4K 解像度(3,840 × 2,160 ドット)のコンテンツの再生を可能にするほか、対応のコンテンツやテレビと組み合わせることでより豊かな色彩、高いダイナミックレンジの映像など、様々な面で飛躍的な性能向上がもたらされます。

参考資料 (Blu-ray Disc Association による White Paper)

Blu-ray Disc™ Read-Only Format CMP Export Specifications Version 1.1

http://www.blu-raydisc.com/Assets/Downloadablefile/BD-ROM_CMPEXport_V1.1_WhitePaper_150804%5b1%5d.pdf

sMedio について

株式会社 sMedio は Blu-ray™ プレーヤー、デジタル TV、ホームネットワーク、リモートアクセス関連の技術開発に実績があり、現在は、PC やスマートデバイス向けマルチメディア・ソフトウェアとネットワークの分野に活動領域を広げ、先進の技術でワイヤレス・コネクティビティと IoT 社会の実現に貢献しています。

以 上

※Blu-ray Disc、Blu-ray および Ultra HD Blu-ray は Blu-ray Disc Association の商標です。

報道関係の問い合わせ先

株式会社 sMedio URL <http://www.smedio.co.jp/>

担当: 岩本・馬場 e-mail: press@smedio.co.jp TEL: 03-3452-1227 FAX: 03-3452-1228

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-16 三田 43MT ビル 7 階